

平成26年3月27日

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名：しまねブランド推進課

氏名：福間 猛

派遣先：まつえ・まちづくり塾

①研修の日時

平成26年1月8日、10日、14日、20日 9:00～17:30

②研修の内容

・まちあるき事業報告書のとりまとめ

奥出雲町、風土記の丘、日野町などで開催された「まちあるき」イベントの実績報告書のとりまとめ

・京店商店街歩行者調査、報告書作成

京店商店街の時間帯別通行者数を調査

③研修の感想

研修時期が遅れたため、残念ながら年間の活動報告書のまとめ作業が主な内容だった。

仕事柄日常業務で企業や生産者の話を聞いているが、今回の研修では「まちづくり塾」をはじめとするNPOの活動について説明を受け、全く新鮮な驚きがあった。

「まちづくり塾」の活動は、民間と行政の中間にあるニーズをうまくくみ取って事業化している。それが地域の活力になり、地域の住民や訪れる人々から感謝されている。スタッフの皆さんも運営に四苦八苦しながらも、実に楽しそうに働いておられる。

「まちあるき」のプログラム内容も楽しそうである。「遷宮」「縁結び」で大々的な観光キャンペーンが展開されるなか、かたやマニアックな「山城の縄張りを巡る」がこっそり企画され、募集人数を越える市民が参加する。参加した人は地域の歴史を学び、地元愛を新たにす。報告書を読んだだけでも、ガイド役の「その道のプロ」を含め、参加者全員が満足している様子が伝わってくる。見えにくいところにも需要はあるものであるなあと感心した。

研修を終え、ブランド課の業務にあたり、できるだけお金を掛けず、自分も楽しく、お客様からも感謝される三方良しの工夫をしていきたいと思う。

④その他特記事項

ブランド課在籍6年を数え、普段から現場での仕事が多いことから、「もっと現場を知る！」の研修に当たったと聞き、最初は「何を今更！」と思ったが、結果非常に良い経験をさせていただきました。続けていくべき研修だと思います。